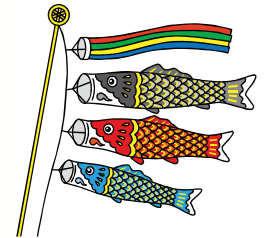


# 川上ダム通信

2015  
5  
月号



Vol. 116  
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL : 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

## 所長新任挨拶

はじめまして。このたび4月1日付の人事異動で川上ダム建設所長を拝命いたしました加納茂紀（かのうしげき）と申します。四国は吉野川にある池田総合管理所からまいりました。よろしくお願い申し上げます。



皆様すでにご承知のとおり、平成26年8月には足かけ6年をかけて行われた「ダム検証」が終了し、国土交通省から「川上ダムは継続する」との対応方針が出され、改めて川上ダムを建設することが確認されました。これを受けて事業工期平成27年度までを平成34年度までに延長するなどの事業実施計画の変更手続きを進めてきた結果、平成27年3月31日に国土交通省から変更の認可をいただき、新たな計画に基づいて事業を進めていく準備が整いました。

今年度の主な実施内容は、本体関連の調査・測量・設計や付替道路工事を中心に事業を進めてまいります。付替県道青山美杉線の残る区間の工事も発注しましたので、鋭意工事を進めてまいります。さらに流量観測、地下水調査、環境調査などの各種調査や各種補償も継続することとしています。

これからの事業遂行におきましても、引き続き皆様方の温かいご支援とご協力を賜りたいと存じます。職員一同、少しでも皆様のお役に立てるよう精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【所長 加納茂紀】

# 川上ダムは平成34年度完成に向けて動き出します

ダム事業を進めるに当たって川上ダムの目的、工期、費用などを定めた、事業実施計画の変更手続きが完了しました。この変更手続きは、今回で3回目です。変更手続きは、利水者である伊賀市や関係府県（三重県、大阪府、京都府、奈良県）との協議を経て、3月31日に国土交通大臣に変更の認可を受けました。

今回の変更では、工期を「平成27年度まで」から「平成34年度まで」に変更しました。また、ダム本体の規模（堤体積、堤頂長、高さ）を一部変更しました。なお、川上ダムの目的、貯水池の大きさなどには変更はありません。

新たな事業実施計画のもと、1日も早い川上ダム完成を目指して事業を進めてまいります。

【調査設計課 高野浩一】

## 右岸鞍部で湧水を確認～桐ヶ丘自治会の皆様と湧水調査を行いました

3月25日（水）、桐ヶ丘自治会の皆様と川上ダムの職員で湧水調査を実施しました。

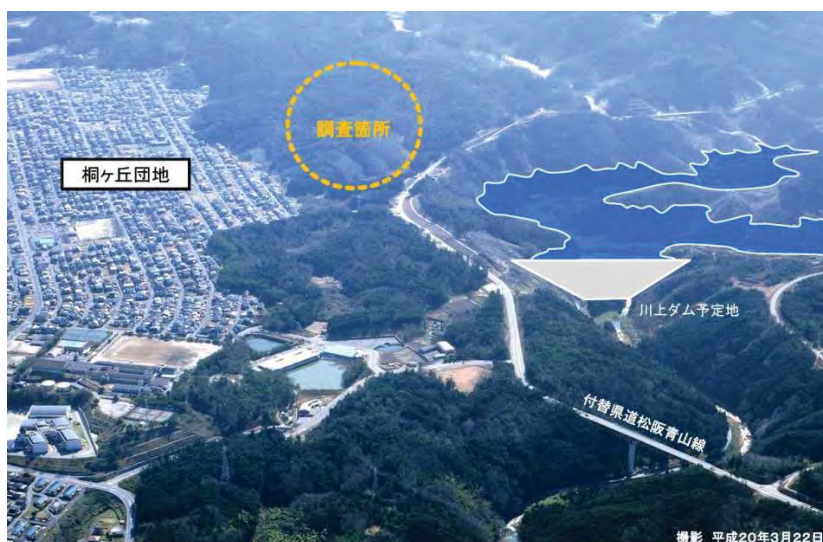
調査を実施した箇所は、川上ダム（貯水池）予定地と桐ヶ丘団地を隔てている尾根であり、この場所を「右岸<sup>あんぶ</sup>鞍部」と呼んでいます。「鞍部」とは、山の尾根の一部で、低くくぼんで馬の鞍状になっている部分を指します。

この場所には、桐ヶ丘団地側へ流れる沢があり、年間を通して湧水が確認されています。

当日は、桐ヶ丘自治会の皆様と県道協から尾根に入り、約30分かけて山道を登って観測ポイントへ向かいました。観測ポイントでは、メスリ



湧水調査の実施状況



調査箇所

ンダーを用いて湧水量を観測し、平年並みの湧水量であることを確認しました。

当建設所では、これまでに右岸鞍部の地質を調査しており、地下水位等の観測を継続的に実施しています。その結果、ダムサイトと同様に堅固な岩盤があり、地下水位が常に貯水池の最高水面よりも高い位置にあることを確認しており、貯水池の水が桐ヶ丘団地側に流れ込むことはないと考えられます。

今後とも桐ヶ丘団地の住民の皆様にご安心いただけるよう、引き続き右岸鞍部の湧水調査を行ってまいります。

【調査設計課 遠本和也】

# 川上ダム自然環境保全委員会を開催

3月26日(木)、川上ダム建設所において、「川上ダム自然環境保全委員会」を開催しました。

本委員会は、川上ダム建設事業における水質や動植物などの自然環境の保全対策について、学識者から指導・助言を頂くためのものです。

今回の委員会で京都大学名誉教授の池淵委員が本委員会の委員長に新たに就任されました。議事においては、当建設所で実施してきた環境保全の取り組みや、今後の環境保全の進め方等について説明をしました。

委員の方々からは、「ダムの本体工事等に伴う掘削で生じる土砂により、植物の外来種の侵入の恐れがあり、そのモニタリングを行う必要がある。」、「オオサンショウウオについては、河川への遡上路的設置などといった保全対策を更に進める必要がある。」等の指導・助言を頂きました。

当建設所では、頂いた指導・助言を今後の環境調査や保全対策に反映させ、川上ダム周辺の自然環境の保全に努めていきたいと考えています。なお、委員会の議事内容について、川上ダムホームページ (<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami/syun-joho/kankyo-torikumi/kankyo-iinkai/index.htm>) で公表しています。

【環境課 金井大輔】



委員会の様子

# 記念植樹に想いを興して



昨年(平成26年9月)の様子



今年(平成27年4月)の様子

あおしんのうはか

昨年の夏、市民の方から阿保親王墓と県道に挟まれた土地に以前植樹された桜の存在について、お問い合わせがありました。

この桜(ソメイヨシノ)は、当時の阿保小学校PTAが先生・保護者・地域が一体となり、子供の健全育成のための環境作りを行うべく、平成13年11月に『ときめき1, 2, 3』と銘打ったイベントの一環で、1年生から5年生計18名の児童が植樹した記念の樹木(ダム通信平成17年版より)だということがわかりました。

お問合せのあった時には、雑草が生い茂り、桜の木が全く見当たらない状況となっていました。除草をした結果、大きさは疎らですが19本の桜が姿を現しました。

その後は地域の方に手入れをして頂いているようです。こうして地域の皆さんに見守っていただけると、更に成長してくれるものと思います。

この記念の桜が地域の方々に見守られ、憩いの場となればうれしく思います。

【前副所長 藤川道夫】

# 川上ダム通信 編集部メンバー紹介

この4月の人事異動により、川上ダム通信編集部のメンバー入れ替えがありました。これまで同様、川上ダムに関する情報や地域の話題などをより分かりやすく発信していきます。よろしくお願いいたします。

【環境課 廣瀬真由】

写真前列左から

古川記者（新規）、小谷ロデスク（新規）、  
加納編集長（新規）、梅村デスク、  
廣瀬記者（新規）

写真後列左から

山下記者（新規）、本山記者、  
藤本記者（新規）、日隈記者



今年度もよろしくお願いいたします！

## 4月の転出者と転入者の紹介

### 転出者

所属	氏名	異動先
所長	神矢 弘	関西・吉野川支社（大阪）
副所長（事務）	藤川道夫	豊川用水総合事業部（愛知）
第二用地課	小野博司	定年退職
第二用地課	桐山竜二	本社（埼玉）
調査設計課	本高和行	筑後川局（大分）
調査設計課	大谷知樹	国交省関東地整 荒川上流河川事務所（埼玉）
環境課長	加藤正典	池田総合管理所（徳島）
工務課長 兼工事課長	田中英晶	朝倉総合事業所（福岡）

### 転入者

所属	氏名	異動元
所長	加納茂紀	池田総合管理所（徳島）
副所長（事務）	河田洋弥	内部移動（第一用地課長）
第一用地課長	渡辺 協	豊川用水総合事業部（愛知）
第二用地課	古川直史	豊川用水総合事業部（愛知）
第二用地課	大久保敏樹	国交省東北地整 福島河川国道事務所（福島）
調査設計課	藤本智宏	関西支社（大阪）
調査設計課	森谷崇正	国交省関東地整河川部（埼玉）
環境課長	竹澤秀史	関西支社（大阪）
工務課長 兼工事課長	小谷口雅義	総合技術センター（埼玉）

## イベントのお知らせ

### 伊賀 NINJA フェスタ

開催日 平成27年4月4日（土）  
～5月6日（水・祝）  
開催場所 伊賀市街地ほか  
問合せ先 伊賀上野 NINJA フェスタ実行委員会  
事務局 TEL 0595-22-9670

### 第28回余野公園つつじ祭り

開催日時 平成27年5月10日（日）  
午前10時～午後2時  
開催場所 余野公園  
問合せ先 伊賀市商工会  
TEL 0595-45-2210

### 青山高原のツツジ

例年の見頃 5月中旬～下旬  
開催場所 青山高原  
問合せ先 青山観光協会  
TEL 0595-52-5202

## 編集後記

今年のGWの予定は決まりましたか？お出かけの方も、家でゆっくりとされる方も、楽しくお過ごしください！

### 【広報誌発行事務局】

**編集長** 加納（所長）  
**デスク** 梅村（総務課長）  
小谷口（工務課長兼工事課長）  
**記者** 山下（総務課） 本山（第一用地課）  
古川（第二用地課） 藤本（調査設計課）  
廣瀬（環境課） 日隈（工務課）